

第二十六回 帝國議會 兩院協議會議事速記録第一號

(關稅定率法改正法律案)

明治四十三年三月十九日(土曜日)午後一時三十五分開議

貴族院協議委員

議長 侯爵 黑田 長成君
副議長 子爵 曾我 祐準君

伯爵 松本 宗隆君

子爵 三島 彌太郎君

男爵 小澤 武雄君

男爵 高木 兼寛君

男爵 田健 治郎君

男爵 目賀田 種太郎君

男爵 吉川 重吉君

男爵 鎌田 榮吉君

衆議院協議委員

議長 大岡 育造君

副議長 野田 卯太郎君

鳩山 和夫君

元田 肇君

長島 鷺太郎君

井上 敏夫君

横山 寅一郎君

長 晴登君

望月 右内君

渡邊 勘十郎君

(抽籤ニ依リ侯爵黑田長成君議長席ニ著ク)

○議長(侯爵黑田長成君) 是ヨリ開會致シマス

○大岡育造君 關稅定率法改正法律案ニ付キマシテ、衆議院ニ於キマシテ修正ヲ致シマシタコロ、貴族院ニ於テ更ニ御修正ニナリマシタニ付キマシテ、衆議院ハ之ニ御同意ヲ申スコトヲ得ズシテ、本日ノ御協議ヲ煩ハス次第デアリマス、就キマシテハ何故ニ吾々ノ修正ハ貴族院ノ御同意ヲ得ズ、此ノ如キニ至リマシタカノ理由ヲ一應拜聴致シタウゴザイマス

○男爵目賀田種太郎君 唯今大岡君ノ御尋テゴザイマスシ、旁貴族院ニ於キマシテ此決議ニ至リマシタ理由ヲ大要申上ゲマス、輸入稅表中ノ二類ノ第十二ノ米及初以下テゴザイマス、元來帝國ノ現狀ニ依リマスト米ハ豐作ト云フトキデモ多少ノ不足ガアル、テ現在ニ於テ既ニ然ルノミナラズ將來ニ於テモ米穀ニ餘裕アルコトハ餘程覺東ナイ次第デアル、今日ハ常ニ輸入セラレルモノテゴザイマシテ、此第十二ノ米ヲ掲ゲアル米ハ、

我國ノ語ヲ換ヘテ申シマスレバ殆ド補充食糧デアル、殊ニ現在ニ於テモ又後ニ於テモ今日ノ貿易關係ヨリ見マスレバ、此米ハ一種ノ米テゴザイマシテ、即チ印度米ガ主トナデ居ルモノテゴザイマシテ、品質モ劣等テゴザイマス、價格モ低廉デアル、是ハ或ル階級ノ人民ノ食糧ニ重ニ供セラレルモノデ、一般ノ食糧ニハ實際供セラレヌモノデアリマス、故ニ此第十二ノ米ニ付テ關稅ヲ高メルト云フコトハ、大ニ負擔ヲ増スコトデアリマス、其主義ヲ以テ衆議院ノ修正ニハ遺憾ナガラ同意ヲ表シタイト云フ決議ニナリマシタ次第デアリマス、又之ニ準ジテ其他十三以下ノ大麥、小麥、若ハ大豆等ノ修正モ從ツテ生ジタ次第デアリマス、ソレカラ第五類ニ至リマシテ九十五ト掲ゲテゴザイマス植物性ノ揮發油テゴザイマスガ、是ハ元來茲ニ掲ゲタル品ハ内地ニ於テ生産セザルモノデアル、ソレデ現在ニ於テモ清國其他ノ東洋諸國ニ之ヲ原料トシテ化粧品ヲ拵ヘテ輸出シテ居ルノテゴザイマシテ、既往ノ成績ヲ見マスルト云フト、輸入ノ金高ハ原料ナルガ故ニ少額デアリマスガ、輸出スル時分ニハ大ニ利益ヲ得テ、輸入ハ三十一萬圓位デアリマスガ、輸出ラスル場合ニハ之ヲ原料トシテ化粧品ヲ製作シテ輸出スル場合ニハ二百二十萬圓ニ至ルノデアル、此ノ如キ品ハ今日我邦ノ貿易ノ現況ニ於テ原料ノ輸入ヲ成ルベク簡便ニシテ、輸出ヲ増スト云フ方ガ宜シカラウト云フコトヨリ此ノ如キ決定ニ至リマシタ譯デアリマス、又第六類ニ掲ゲテゴザイマス「クロール」酸加里テゴザイマスガ、是ハ御承知ノ如ク燐寸ノ製造ニ於テ必要ナル原料デアツテ、最モ燐寸輸出ノ上ニ於キマシテハ誠ニ缺クベカラザルモノデ、燐寸ノ輸出ハ御承知ノ如ク千萬圓以上ニ至リマシタコトデアリマス、是亦政府ノ原案ヲ可ナリト認メタ譯デアリマス、其他此第七類ノ染料ニ至リマシテハ是ハ内地ニ於テモ生産スルモノデアリマスレドモ、到底現在需用セラル、トコロノ藍ノ染料ノ善惡ノ——僅ニ充タスニ止マルモノデ、今日ハ一般ノ染料トシテハ輸入ニ仰ガザルコトヲ得ザル次第デアリマス、是ハ又政府ノ原案ヲ適當ナリト認メタ次第デアリマス、元來此法案ハ誠ニ重要ナモノテゴザイマシテ、成ルベク吾々ニ於テモ完備ナル法律ノ制定ヲ希望スル次第デアリマス、隨分他ニモ考モゴザイマスレドモ、先以テ此度ハ餘リ手ヲ著ケズニ此法案ノ事故ナク發布スルヲ希望スルノ餘リ、必要トシテ已ムベカラザル修正ハドウモ是ハ差控ヘル譯ニ參リマセマデスカラ修正ヲ加ヘタ次第デアリマス、大體ハ唯今陳述致シマシタ通りデアリマス、何分然ルベク御諒承下サルコトヲ希望致シマス

○野田卯太郎君 唯今目賀田男爵ヨリ吾々ガ衆議院テ修正ヲ加ヘタノヲ否認セラレタ理由ヲ御述ベニナリマシタガ、衆議院テ修正ヲ致シタ理由、又衆議院ガ信ズルトコロヲ此處ニ一通リ私ヨリ申上ゲマス、此第二類第十二ノ米及初、是ハ御承知ノ通り我國ニ於テハ最重要ナル問題デアリマスガ、此事ニ付テ申上ゲル前ニ政府ニ質問ヲ致シマシタ、此大體本案ヲ調査スル方針ヲ確メタ、大體ハ政府ノ方針ヲ私共是ナリト認メタ譯デアリマス、其方針ニ依ツテ實ハ此修正ヲ致シマシタ譯デ、ソレデ此方針ヲドウ政府ハ述ベタカト云ヘバ、此我國ニ發達スル物品及製品、此發達スル見込ノアルモノニハ保護獎勵ノ精神ヲ以テ稅率ヲ按排シテ居ルト云フガ政府ノ辯明スルトコロ、吾々ガ調査スル

方針ト致シタトコロデ、先ヅ此一節ヲ以テ十二ヲ辯明致シマスガ、唯今日賀田男爵ノ仰セラレニハ米ノヤウナモノハ食料品デアル、テ負擔ガ重クナレバイケナイ、殊ニ外國ヨリ入ルトコロノ米ハ一種ノ米デアルト云フガ、御議論ノ趣意ノヤウニ聽取リマシテ、抑、由上ゲルマデモナイガ、我國ノ十分ノ八ハ農民デアル、又我國ノ米ハ年々歳々多クナッテ來ル、此多ク穫レルト云フモノハ何ガ故ニ穫レルカト云ヘバ、米價ニ依ッテ農作ガ算盤上甚シキ價值ガアルカラ殖エルト言ハナケレバナラヌト思フ、是ハ何時頃カラ殖エテ居ル、多クナッテ居ルカト云ヘバ、日清戰爭後米價ノ騰貴シテ以來、年々歳々是ハ米價ニ依ッテ收穫ガ多クナッテ云ウテモ私ハ誣言デアルマイト思フ、ソレデ此米ノ我國ニ多ク穫ラルルカ穫ラレヌカ、多ク穫ラスルカ穫ラセヌカ、此米ト云フ主食物ガ不足デアルカ、之ヲ將來不足セヌヤウニ爲スカ爲サヌカト云フコトハ全ク米價ニアリマス、私ハドレダケデモ高クナサナケレバナラヌトハ言ハヌ、ドウシテモ米價ヲ私共ガ平生算盤ヲ以テ考ヘルニ十二圓、十二圓ト云フ價值ハ保タレヌ、高クシテ十五圓、低クシテ十二圓、是ダケノ米價ヲ保タセナケレバ、一般ノ農民ト云フガ宜シウゴザイマセウカ、農民ハ立タナイデアラウト思フ、農民ヲ今立タナイヤウニシテ、工業ガ直ニ立ツカト云フト、ナカノく是ハ難イ話デアル、假令資本ガアツテモ工業ノ如キハ申スマデモナイ、販路ト云フモノガ甚ダ難イ、今日ハ將來ハ兎ニ角、今日此農民ヲ維持シテ以テ、今日我國デ食ッテシマフトコロノ食料位ノトコロハ是非共我國デアラナケレバナラヌ、又サウ難イコトデナイ、十二圓カ十三圓ノ價值ヲ保ッテ居レバ維持サル、問題デアル、殊ニ又此本案ヲ施行スルトキトマデハ言ヒマセヌガ——同時トハ言ヒマセヌガ、之ヲ施行スル曉ハ朝鮮ノ方ハ特別ニヤルト云フガ、政府ノ言明デアル、朝鮮モ何ヲ發達サセルト云フト、目賀田男爵ニハ釋迦ニ説法デアリマスガ、米ヲ獎勵スルガ一番朝鮮ノ發達ニ適當デアラウ、其米ハ何處ヘ持ッテ來ルカト云ヘバ、内地ヘ持ッテ來テ補フヨリ外ハナイダラウト思フ、此米ノ價值ヲ廉クシテハ獨リ本國ノミナラズ、朝鮮マデモ發達ガ出來ヌヤウニナルデアラウ、此米ガ高クナレバ新聞、雜誌、其他世人ハ非常ニ人民ハ迷惑スルヤウニ言ヒマスガ、是ハ細カニ勘定シテ見タナラバ、ソナコトハナイダラウト考ヘル、原案ヲ一圓ニシテ三十六錢ノ差デアル、一升ニ三厘六毛、一人前ノ食料ガ六合トシテ二厘二毛弱、是ガ一日ノ食料ノ負擔ヲ重クスル譯デアル、是ハ獨リ米ニミ非常ニ生活難トカ何トカ責メル論ニハナラナイダラウト思フ、鹽ノ稅ヲ廢シテモソレ位ノコトハ往クカモ知レヌ、其他減ズベキモノハマダ澤山アル、是モ有力ナル論デナイ、又朝鮮ヲ撤回スル以上ハ是マデノ六十四錢ノ置クト云フノハ非常ニ農民ヲイナメル譯ニナル、朝鮮ノ關稅ヲ撤回シテ其他、印度地方カラ來ル米ニ稅ヲ掛ケテモ差支ナイ、朝鮮ノ日本デ米ヲ賣ッテ、サウシテ一種ノ下等ノ米ハ課稅スル必要ハナイト私共ハ信ズル、ソレデ此米ノ問題ノ如キハ貴族院ニ於テモ大ニ御再考ヲ希望シタイ、獨リ米ノ價值ノミナラズ、世ノ中ニ言ヒマス通り此米ト云フモノガ價值ガ廉クシテ收穫ガ減ルトシタナラバ、是ハ之ヲ作ル百姓ガ困難ナルノミナラズ、工業家ノ方ニモ障ルノデアリマス、出來ルモノガ出來ナイヤウニナツタナラバ、燐寸ニモ障リマセウ、石鹼ニモ非常ナ影響ガ及ビマセウ、此問題ハ所謂社會問題デアリマシテ、之ヲ食フ者ハ唯十分ノ二シカナイ、作ルモノハ十分ノ八アル、ソレデ是非トモ此米ノ如キハ、ドウカ一ツ吾々ノ修正案、即チ一石二圓ト云フヲ御再考アツテ、御贊成アラントヲ希望シマス、大豆、小

豆、麥ノ如キモヤハリ論旨ハ之ニ外ナラヌデアリマス、ソレカラ第五類ニ往キマス、九十五ノ植物性揮發油、是ハ私共ハ政府委員ニモ反覆質問シマシテ、石鹼ニ要ル原料ハ石鹼其者ニ幾ラ使フカ、戻稅デモスル分量ガアルカト云フト是ハ分ラヌト云フ、政府委員モドレダケ使フト云フコトハ此速記録ニゴザイマスガ、ナカノく質問致シタケレドモ明言ガ出來ナカッタ、ソコデ大概私共ハコソナ社會ニ居リマスカラ、石鹼ニ用ユルトコロノモノヲ測量スレバ四分ノ一カ十分ノ二位ノモノデアル、要スルニ是ハ贅澤品デアル、贅澤品ヲ殊更ニ無稅ニスル必要ハナイ、之ヲ原料ト仰セラル、ガ、原料其者ハ少ナクシテ贅澤品ノ方ガ多イ、直ニ以テ之ヲ原料ナリト仰セラルハ少々當ラヌデアラウト思ヒマス、又私共モ原料品デアレバ此ノ如キコトハ致サヌ積リデアリマス、而シテ此品物ハ現在デ丁度一割ノ稅ヲ掛ケテアル、殊更ニ今度無稅ニスルト云フノハ他ニ比較シテモ此ノ如キ無稅ニナッテ居ルモノハ類別別調ベテモ少々突飛デアル、之ヲ無稅ニスルナラバ龍腦及艾片ノ如キモ無稅ニシナケレバナラヌ、此コトモ御再考ヲ願ヒマス、第六類「クロール」酸加里、是ハ燐寸ノ原料二十ノ八ハヤルヤウデス、此「クロール」酸加里ハ川ノ藻デ出來ル——草デ出來ル、既ニ猪苗代附近ニ於テ之ガ製造場ヲ造リツ、アル、是ハ内地デ未ダ多ク出來マセヌガ、將來作ッたら宜カラウ、幾ラカ作ッタガ宜カラウ是ハ少々商略ニナリマスガ、一體内地ニ全ク原料ノナイモノモ宜ウゴザイマスガ、又有ルモ商略上ニハ大ニ宜イ實驗ガアルデアリマス、今度私が歐米ヲ迴ッテ見ルニ、コチラデ開イテ居ルヨリモ尙且親シク見、且信ズルデス、若松ノ製鐵所ハ百万圓トカ損ヲスルト言ヒマスガ、アレガアルガ爲メニ歐米カラ鐵ヲドン／＼持ッテ來テ發達セヌカト云ウテ迫ッテ來ル、故ニ我國ノ寧ろ獨逸、亞米ノ毒カモ知レヌガ、是ガ少シ出來レバ「クロール」酸加里ハ直ニ廉クナル、當局者ガ之ニ稅ヲ掛ケレバ燐寸一噸——十五圓乃至十八圓スル燐寸一噸ニ付テ八錢ノ稅ガ掛ル、ソレデ燐寸ノ販路ガ塞ガルトカ何トカ云フケレドモ、此「クロール」酸加里ハ燐寸一噸ニ付キ一貫四百何何使フト云フ、是ガ少シ内ノモノヲ使ッテ來タナラバ如何デアリマセウカ、相場ト云フモノハ景氣ニ依ッテ動く、是ハ戰同ク商略ト云フコトガ大切デアル、殊ニ「トラス」ト、此敵ハ内ニ少シモ出來ナケレバ直ニ價值ヲ引上ゲル、内ニ少シ出來レバ直ニ廉ク賣ル、敵ハコチラニ出來ルモノヲ常ニ潰サウ潰サウトスル、是ハ「トラス」ノ精神デアリマスカラ、コンナコトニナッテ來ル答ノモノデス、故ニ我國ノ燐寸ヲ發達サスルニハ、斯様ナモノヲ少々作ッテ、敵ヲ掣肘シタラ宜カラウ、是ハ商略上ノ大ナル秘訣デアラウト思フ、是ハ當局者ガ言ッテ居ルガ如ク、幾ラノ稅ヲ取ルト幾ラ高クナルト言ヒマスケレドモ、社會ノ商賣ハ活キテ居ルカラシテ、ソナ譯ニ往クモノデナイ、却テ斯様ナモノハ内ニ出來ルガ如キ氣色ヲ示スガ宜イ、今棉ノ一例デモ分ッテ居ル、一億二千万圓ノ棉ヲ亞米利加カラ印度カラ買ヒマスガ、朝鮮ニ棉ヲ作ルト言ウタバカリデ、彼ハ苦シガッテ成ルベク之ヲ潰サウ潰サウト云ッテ、日本ノ棉ニハ注意ヲシテ居ル、ソレガタメニ朝鮮ニハ本年ノ如キハ、是ハ目賀田男爵ナドニ大變御配慮ヲ蒙ッテ居リマスガ、百万圓餘ノ棉ガ日本ニ來マシタ、一億何千万圓ノ中ニタツタ百万圓ノ棉ガ來タメニ之ヲ制スルコトガ出來ヌ、ソレト是ト同一法デ、私共ハ内ニ之ヲ作ルガ宜イト云フ主意カラ之ニ五分ノ稅ヲ掛ケルコトヲ復活シタノデアリマス、今マデアッタモノ、唯今ノ現行法ニサウナッテ居リマスガ

ラ、纔ニ之ヲ復活シタニ過ギヌノデアリマス、デ天然藍ノ如キ、人造藍ノ如キ、此藍類モ皆内ニ出来ルモノハヤハリ保存シテ置クガ宜イ、此藍ガアルガタメニ外國ノ藍モ廉ク買ヘル、又内ニ——是ハ「クロール」酸加里ト違ッテ、藍ハ阿波、其他ニ出来ルモノデアリマスカラシア、斯様ナモノハ内ニアッテ敵ヲ制スルモノトナリ、且内ノ生産力ヲソレダケ増ス譯デゴザイマスカラ、此ノ如キモノモヤハリ私共ノ修正通りニ保護スルコトガ至當ナリト信ズル次第デゴザイマス、ドウカ御再考アッテ御賛成アランコトヲ希望致シマス

○男爵目賀田種太郎君　チヨット政府委員ニ質問シテ宜シウゴザイマス

○議長(侯爵黒田長成君)　宜シウゴザイマス

○男爵目賀田種太郎君　チヨット第五類ノ九十五ニ掲ゲタルモノハ主トシテ原料ノモノト思ヒマスガ、中ニハ奢侈品ニ屬スルモノガアルノデゴザイマス、其區別ガ分リマスナラバチヨット……

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　唯今植物性揮發油ノ用途ニ付テ御問デゴザイマシタガ、此品物ハ今日ノトコロデハ是ハ内地ニ生産シナイモノト申上ケテ宜シイノデアリマス、之ヲ輸入シテ何ニ使フカト云フト、所謂芳香ヲ付スル目的ニ使フ、即チ石鹼、各種ノ香油、香水トカ、其他一般ニ香ヲ付ケルタメニ之ヲ用ユルデアリマス、是ハ唯今ノ御尋ネハ何レニ使フカト云フ御尋デアリマスレバ石鹼、香水、香油、ソレニ入レマスノデ、石鹼トシテ製造サレタモノハ内地デモ使ヒマスガ、又外國ニモ輸出シ、香水、香油モ亦内地ニ於テモ用井マスガ、又支那、其他ノ諸國ニ向ッテ輸出スル、サウ云フ有様ニナッテ居ルト存ジマス

○子爵曾我祐準君　私ハ此際一ノ動議ヲ提出致シマス、衆議院ノ案ニ我貴族院ガ賛成シ能ハナカッタ理由ハ、一應目賀田君ヨリ陳述致シマシタコロデハ議論ヲ悉ク盡シタト云フ譯デハナイガ、大要アレデ分リマシタラウト思ヒマス、又ソレニ對スル反對ノ御議論ハ、野田君ノ御陳述ニ依ッテ分リマシタ、野田君ノ御陳述ニ依ルト、ドコマデモ米ニ付テハ程度問題デアルト云フ御言葉ガアリマシタ、私モ此問題ハ悉ク程度問題デアルト考ヘテ居リマス、絶對ニ同様程度問題デアル、然ラバ其程度問題ヲキメマスニハ、此議員ノ人數ガ多過ギマスと思ヒマスカラ、兩院ヨリ三名ヅツノ少委員ヲ御編成ニナッテ、其ノ場ニ於テ協議ヲ遂ゲテ圓滿ニ、所謂互讓シテ成立スルヤウニシテハ如何ト考ヘマス、此動議ヲ本員ハ提出致シマス

○野田卯太郎君　チヨット辯デ置キマスガ、私ハ稅率ヲ絶對トカ或ル程度マデトハ申シマセヌガ、米ノ非常ニ高クナルノハサウ何處マデモ高クナルコトヲ希望スルノデナイ、一圓位ノ稅ヲ掛ケテハ丁度十二四圓五圓位マデ往クモノナリト云フ意味デアリマス

○鳩山和夫君　曾我子爵カラ二名ヅツノ委員ヲ舉ゲテ協議ヲシテ貰ウタラドウカト云フ御説デアリマシタガ、至極御名案ト存マサルカラ賛成ヲ表シマス

○議長(侯爵黒田長成君)　曾我子爵カラ少委員ノコトニ付テ動議が出マシテ賛成モゴザイマスカラ諸君ニ御諮リ致シマス、是ニハ別ニ御異議ハアリマスマイ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(侯爵黒田長成君)　御異議ガナイト認メマス、然レバ貴族院側ヨリ曾我子爵、三島子爵、田男爵、此三君ヲ指名致シマス

○大岡育造君　衆議院側ヨリ野田君、元田君、長島君、此三君ヲ指名致シマス

○議長(侯爵黒田長成君)　ソレデハ此六名ノ諸君ハ別室ニ於テ御協議ヲ煩ハシマス、暫ク休憩致シマス

午後二時十一分休憩

午後四時三分開議

○議長(侯爵黒田長成君)　是ヨリ先刻ノ會議ヲ繼續致シマス

○元田肇君　本員ヨリ特別委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、特別委員ハ數回協議ノタメニ會シ、非常ニ熟議ヲ遂ゲマシタ結果、一ノ成案ヲ作リマシタ、ソレハ第六條ノ衆議院修正案ニ「每百斤六十四錢ヲ限度トス」ヲ、「六十四錢」ヲ「四十錢」ト修正スル此衆議院ノ案ノヤウニ致シテ、「六十四錢」ヲ「四十錢」ト云フコトニ修正致シマシタ、ツマリ衆議院ノヤウニ復活致シマシタ、ソレカラシテ表ノ方ニ付テ申シマス、此第二類ハ總テ衆議院修正ノ通りニ決定致シマシタ、第五類ハ貴族院修正ノ通り、第六類ハ貴族院ノ修正ノ通り、第七類ハ衆議院修正ノ通り、右ノ通りノ成案デアリマス

○議長(侯爵黒田長成君)　今ノ案ニ對シテ御意見ガゴザイマスレバ、此際ニ伺ヒマス

○伯爵松本宗隆君　唯今元田君ノ少數委員ノ御修正ノ説ニ賛成ヲ致シマス

(「異議ナシ」ト聲起ル)

○議長(侯爵黒田長成君)　別ニ御發言ガゴザイマセネバ採決致シマス、元田君ノ説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者　議員

○議長(侯爵黒田長成君)　全會一致ト認メマス

○元田肇君　唯今ノヤウニ可決致シマシタルニ付キマシテ、自然此案等モ隨分混雜シテ居リマスカラ、其邊ノコトハ總テ議長ニ於テ宜シク御願ヒ致シマス

○議長(侯爵黒田長成君)　承知致シマシテゴザイマス——散會致シマス

午後四時六分散會

